

リアル×デジタルの体験型コンテンツを提供する新事業

「FRONTIER DIGITAL BOX」を2018年11月より開始



プロモーション、イベント企画・制作会社の株式会社フロンティアインターナショナル（東京都渋谷区渋谷、代表取締役：河村 康宏）は、デジタル×リアルの体験を提供するコンテンツをパッケージングした『FRONTIER DIGITAL BOX』デジタルコンテンツ事業を開始いたします。

デジタルコンテンツを取り入れたインタラクティブ体験を今まで経験してこなかった全国の方々へ普及させるべく、現在でも市場価値の高いデジタルコンテンツ領域に参入いたします。リアル・デジタルを一括パッケージ化させた魅力あるコンテンツを展開していくことで、全国の皆様へ、より上質な体験を提供してまいります。

リアルとデジタルを掛け合わせたコンテンツを一括パッケージ化！ 消費者へ上質な体験を提供！



FRONTIER DIGITAL BOX 第1弾コンテンツイメージ



『FRONTIER DIGITAL BOX』 WEBサイト

<http://www.frontier-i.co.jp/fdb/>

※情報は、発表日現在のものです。発表後予告なしに内容が変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

※ロゴ・画像をご掲載いただく場合は、必ずコピーライト表記の記載をお願いします。

詳細については、次項を参照ください。

〈本件に関するお問合せ先〉



株式会社フロンティアインターナショナル
FRONTIER DIGITAL BOX Project

TEL 03-5778-9333

Email fdb@frontier-i.co.jp

第1弾

第1弾として、VRコンテンツ・デジタルアトラクション・キネティックシステムなど、
インタラクティブなコンテンツサービスを提供するメディアフロント・ジャパン株式会社
(東京都渋谷区神宮前、代表：土屋健一)と共同開発し、
イベントの付加価値を高めるデジタル体験コンテンツをローンチいたします。

Content❶

VR × Attraction

ヘッドマウントディスプレイ、キューブ型スクリーンを活用した
没入感の高い映像を元に、シミュレーターと連動させて
よりリアルなバーチャル体験を提供。



Content❷

Interactive × Attraction

プロジェクターやモニターを用いた体験コンテンツで、
映像クオリティの高さと創造的な「あそび」を
実現したエンターテイメント性の高い
インタラクティブコンテンツ。

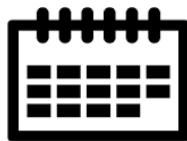


第1弾コンテンツの特徴

短納期

低成本

一括パッケージ化



制作スケジュールは通常であれば1ヶ月以上を要することが大半だが、最低「約2週間～」の納期で導入が可能。

インタラクティブな体験コンテンツは通常であればコストがかからってしまうが、最低「約100万円／2日間」～導入が可能。

体験価値をより深めるために
デジタルコンテンツの提供～イベント実施までを一括でパッケージ化

VR Attraction

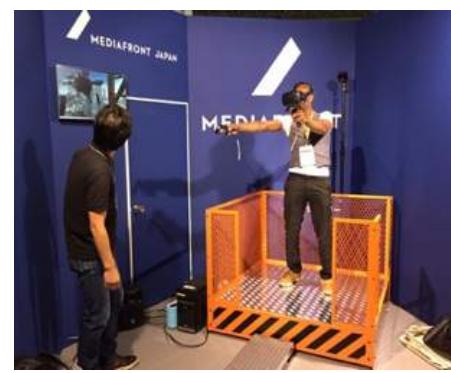
1.VRホームラン



2.スパッ！フルーツVR
(スパッ！ゾンビVR)



3.VRアーバンエスケープ
(VRジャングルファイト)



4.VRフォレストバンジー



5.VRアドベンチャーラフティング



6.VR深海アドベンチャー



7.VRジャングルカート



8.VRフォレストライダー



9.VRバルーン



Interactive Attraction

10.I am fish !
(I am dinosaur !)



11.RUN!RUN!RUN!



12.カニさんダッショ



13.ペントトーク
(ダイナトトーク)



14.ダイナソーワンダーランド



15.ダンシングダイナソー



16.ピクチャーアクアリウム
(ピクチャーダイナソー)



17.ダイナソーエアバウンズ



18.ダイナソーキューブ
マッピング



19.Fish Hunt!



20.バブルフィッシュ
(ダイナソーバスケット)



21.お着替えスクリーン

